

# 第69次 印旛地区教育研究集会 安全教育研究部提案資料

## 研究主題

安全な登下校への取り組み  
～地域と共に、安全な登下校を目指して～



令和元年8月20日（火）

第4部会安全研究部  
八街市立八街中学校

緒方 健太

## 1 研究主題

子どもの安全意識を高め、安全な登下校をするためには、どうしたらよいか。

## 2 主題設定の理由

本校に異動して6年目になるが、全校生徒の半数以上が自転車通学者であるにもかかわらず、通学路は狭く、交通量も多いため危険箇所が非常に多い。また、自転車で通学するにあたって道路などの環境設備も整っていないなかで、接触事故や住民からの苦情も多かった。交通安全教室や自転車点検など、どの学校でも行っている登下校に関する安全教育指導は行っているものの、改善の方向へは向かなかつた。それは、生徒の危機意識などの人的要因もあるが、安全な登下校を目指すだけの環境要因も改善に向かわない原因のひとつでもあると考えた。世間では、自動車事故によるニュースが絶えず、いつ自分の身に降りかかるかわからないことであることへの理解を深めるとともに、交通ルールやマナーへの意識も高めなければならない。

そこで、安全意識を高め、安全な登下校を目指すために、具体的に安全教育を進めていき、生徒自身が安全な登下校を目指していくための環境を整えていく必要があると考え、本主題を設定した。

## 3 研究仮説

交通ルールやマナーについて、継続的で徹底的な指導を通して、何が安全な登下校なのかを理解することができれば、危機意識や危機管理能力を身につけることができ、安全な登下校をすることができるであろう。

- ・登下校だけでなく、日常への安全な自転車運転にも繋げ、自分の命は自分で守ることができるようにする。
- ・これまでの交通安全教室や自転車点検を見直し、より実践的なものにするだけでなく、自転車は車両という意識を持たせるために、自転車点検をよりわかりやすく、整備しやすい環境を整える。
- ・登校安全指導を定期的に行い、危険走行やルール違反を見つけるのではなく、違反をさせない、できないようにするために行う。
- ・地域を巻き込み、ルールやマナーを守ることへの意識を高めるものにする。
- ・生徒による活動を増やし、全校で取り組むという意識を高める。

## 4 研究の実際 (3年前から実践)

4月	交通安全教室(新入生含む) 危険箇所マップ作成
5月	八街っ子夢議会に参加 自転車点検
6月	登校安全指導
9月	自転車点検
10月	登校安全指導
11月	登下校安全指導強化月間
1月	自転車点検

※登下校に関する安全指導のみ記載

## 5 成果と課題

### ○成果

- ・危険個所や危機意識を少しでも植え付けられた成果として、近隣住民からの苦情や接触事故等も激減した。

苦情 3年前：約30件程度 2年前：約10件程度 昨年度：6件 今年度：0件

事故 3年前：約10件程度 2年前： 5件 昨年度：3件 今年度：1件

- ・安全な自転車運転が目に見えるようになった。
- ・交通ルールやマナーについての意識も芽生えたことにより、違反走行などの報告が生徒からあがるようになった。
- ・警察や地域の方々を積極的に巻き込むことができたこともあり、自転車通行可として許可していただける道が増えた。

### ○課題

- ・全員が完璧な交通ルールやマナーを身につけているとは言えないので、継続的な指導が必要。
- ・登下校だけでなく、プライベートでの運転にも気をつけさせたい。
- ・一斉下校時は、学年ごとに時間をずらして下校しているが、横断歩道や踏切待ちなどで混み合っており、車道に出て走行してしまう様子がまだ見られる。

## 6 まとめ

今回このような形で提案させていただきましたが、ご紹介した本校での取り組みは、確実に成果をあげている。今後も継続して安全教育を進めていき、生徒の安全を確保できるようにしたい。また、そういったルールやマナーを重んじることによって、これからの人間形成に活かすことができると考える。取り組みを通して、生徒の正義の目や心が育っている。まだまだ教師主導になっている安全教育が、生徒自らの取り組みに変化していくことができるようにしていきたい。

## 7 参考・引用文献

- ・ちばサイクルール
- ・八街市立八街中学校 自転車点検表
- ・八街市立八街中学校 登校安全指導職員配置表
- ・八街市立八街中学校 自転車通学における保護者向け文書